



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38 TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256 E-mail info@hamt.or.jp
編集委員 住ノ江 功夫 / 中村 光希 / 湊 宏美 / 渡邊 優子 / 矢野 美由紀 / 小松 敏也
臨床検査情報センター URL <http://www.hamt.or.jp>

CONTENTS	検査と健康展2021 WEBで開催	1
	令和3年度兵庫県医学検査学会のお知らせ	2
	《各部局報告》	3~4
	行事予定および求人情報	4
	会員グルメ情報	5

検査と健康展2021 WEBで開催

澁谷 雪子 (公益事業部長)

今年、兵庫県開催の検査と健康展は、WEBで開催しました。

例年の兵庫県開催の検査と健康展では、頸動脈エコー、ヘモグロビン簡易測定、血管年齢簡易測定、体組成測定、認知症チェックと対面での検査を実施していましたが、2020年からの新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年は検査と健康展は中止となりました。今年も未だ新型コロナウイルスの感染が収束せず、対面での実施はできませんが、兵庫県臨床検査技師会として、『健康づくり、健康診断の重要性を伝え、国民の健康意識の高揚を図る』ことを目的とした検査と健康展を開催したいと考え、WEB開催を決定しました。

テーマは『感染症に対する予防策とおうち時間での過ごし方』で、小児から大人まで幅広い世代に理解していただくために、分かりやすく簡単なWEB動画を作成しました。動画作成には、神戸常盤大学の地域交流を行っている学生に協力していただきました。学生と「今、地域に伝えたいこと」について議論し、新型コロナウイルス感染症のなかで伝えたいこととして、①ウイルスとは何か(検査の重要性)、②感染症の予防策(換気、手洗い、手指消毒、歯磨きでの感染対策)、③おうち時間での親子遊びの3つの内容が挙げられました。適切な感染対策を行い、日々変化していく生活に対応しながら安全に過ごしていくための方法を考え、分かりやすく簡単に説明いたしました。

検査と健康展 兵庫県臨床検査技師会

感染症(新型コロナ感染症)に対する予防策、おうち時間での過ごし方について

- ・ ウイルスとは
- ・ 正しい換気、正しい手洗い、正しい手指消毒について
- ・ 歯磨きのときの感染症対策について
- ・ おうち時間で子どもと過ごす方法(家のなかでの遊び方: 0歳~小児対象)

編集: 神戸常盤大学 学生

令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)開催概要

学会名

令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)

会期

2022年2月27日(日) 13:00~17:30 WEB開催(Zoom Webinar)

(オンデマンド配信 2022年2月28日~2022年3月28日)

テーマ

啓 HIRAKU ~気になる検査にZoom in~

生涯教育点数

専門 20点

開催形式

WEB開催(Zoom Webinar)+オンデマンド配信

参加登録期間

参加登録はすべて令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)ホームページ(以下HP)、もしくは兵庫県臨床検査技師会HP技師会行事予定表(2022年2月27日)を介したPeatixでの対応となります。

参加登録期間:2022年1月10日(月)~2022年2月13日(日)

学会参加費

参加区分	参加費(税込)
兵臨技会員	1,000円
兵臨技非会員	3,000円
学生	無料
賛助会員	1,000円

令和3年度兵庫県医学検査学会(第26回)

プログラム

13:00~ 会長挨拶

13:05~ 一般演題(発表6分、質疑応答3分)

14:10~ 特別企画I

「新型コロナウイルスと臨床検査 ~COVID-19を学び、攪む~」

15:50~ 特別企画II

「悩みを解決!精度管理と標準化~当院はこうしている~」

各部局報告

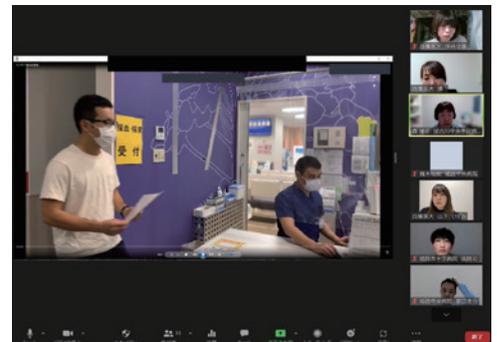
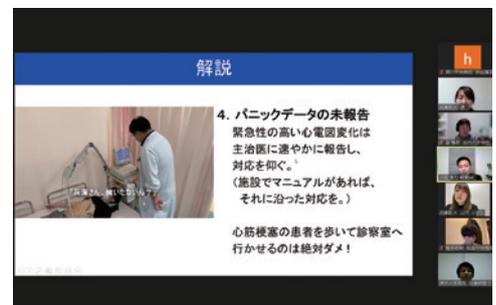
組織 令和3年度兵臨技新人研修会を開催して

湊 宏美 会員 (阪神・神戸地区理事)

令和3年11月14日、令和3年度兵臨技新人研修会を開催いたしました。昨年度は新型コロナウイルス拡大の影響により、開催することが叶いませんでしたが、今年度はZoomを使用した研修会を企画し、新入職員26名の方に参加していただくことができました。開催にあたって、WEB研修会は一方通行になりがちであること、また新人さん同士が交流できる機会が少ないことから、ブレイクアウトルームを使用したグループディスカッションを取り入れました。各地区理事がそれぞれの専門分野について、間違いやインシデントにつながる事例を含む動画を作成し、その動画の中で気づいた点について各グループで意見を共有していただきました。例年より遅い時期での開催となりましたが、入社してから得られた経験や知識が十分生かされた意見交換がなされ、作成側が意図していなかった指摘もあり、私自身新たな気づきを得ることができました。グループディスカッションは初めての試みであり、参加者の通信環境や使用機器によってはいくつかの問題点がありましたが、大きなトラブルなく進行することができ、大変貴重な経験となりました。

兵庫県は東西南北に広く、集会形式での新人研修会への参加が難しかった新入職員の方がこれまで多くいらっしゃったと思います。オンラインでの研修会が普及したことで、所在地に関わらず各地域からご参加いただける環境をご提供できるよう、今後も新しい研修会の形を模索していきたいと思っています。

最後にこの場をお借りして、大崎部長をはじめ、研修会の準備や動画の作成・撮影にご協力いただいた地区理事の先生方、各施設のスタッフの皆様、そして今回グループディスカッションを行う上でお力添えいただきました大臨技の上田先生に感謝を申し上げます。



令和3年度新人研修会に参加して

伊藤 滯奈 会員 (兵庫医科大学病院)

今回の兵臨技新人研修会はリモートでの参加となりましたが、グループディスカッションを通して他の病院の技師とコミュニケーションを取れたり、これから目指す臨床検査技師の在りかたを知ることができたりしてとても有意義な時間でした。

特に印象に残っているのは、日常に潜む間違いやインシデントを見つける再現動画です。

まずは自分で考え、そのあとにグループで共有するという形で行ったのですが自分とは違った視点で見ている方々の意見を聞くことが出来て勉強になりました。そして想像以上に日々の業務には危険があることにも気がつきました。

ルーチンワークは習慣化しやすいと思うので一度間違った方法で覚えてしまうとそれが身体にしみついてしまうと思います。そのため初めに正しい方法を学んでおくことや、今回のように他の病院の技師たちと意見交換することは大切だと感じました。臨床検査技師の仕事は患者さんの治療方針や病気の早期発見に繋がるといった点でとても重大な役割を担っていると思うので日々の業務から緊張感を持って取り組みたいです。

第30回東播地区研究発表会を開催して

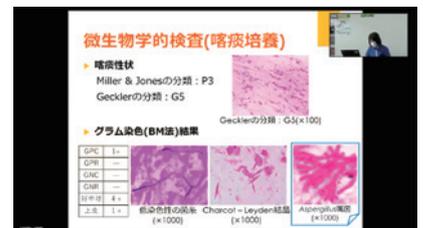
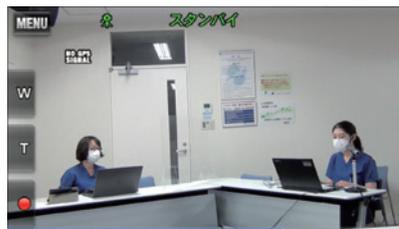
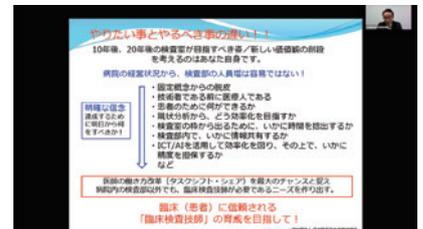
森 雅彦 会員 (東播地区理事)

昨年は開催できなかった研究発表会をようやく開催することができました。参加施設の偏りはありましたが7つの演題エントリーをいただき大変面白い研究発表会になったと思います。さて、開催にあたって演者の方々には大変申し訳なかったのですが、他の学会を参考にし、音声入りのスライドや動画を作成していただき、事務局側でZoom配信する方式としました。この方式とすることで各々の通信環境に左右されることなく演題発表ができると考えたからです。また、Zoomミーティングで会話するのと同じ感覚で質疑応答を行うことが出来ます。コロナ禍における各施設での集合研修への参加制限もあることから完全WEB開催を目指して準備して参りました。しかし、当院の演者が口演をしたいとの熱意から、急遽ハイブリッド方式へと変更しました。同一条件で行えなかった演者の皆様には申し訳ありませんでした。

ハイブリッド方式とするために、このたびLive switcherを導入し、会場の状況をそのままZoomへ配信しながら、演者はその場にいるような臨場感ある配信を行えました。今後、ハイブリッド方式の開催は変わってくると思います。withコロナの現状では良い形で終えられたことは間違いありません。今後とも皆さんが楽しめる運営をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

教育講演『タスクシフティングと臨床検査技師の役割』を拜聴して

このたび、日臨技より横地副会長に上記のタイトルでお話をいただきました。我々の取り巻く環境から次の一手へのヒントをたくさんいただいたと思います。私も常々感じていますが、表に出ていけない検査技師が多いこと。放射線技師や臨床工学技士などはすでに現場で医師と渡り合っているのに、なぜ我々は…と思うことがあります。人員の制限など様々な課題はありますが、まずは第一歩を踏み出すことが大事であると感じています。当院でも現在は輸血の説明と同意書取得を始めました。今後はスタッフの育成を進めながら検査室外の業務にも注力していきたいと考えています。



東播地区研究発表会を通して

森下 理紗子 会員 (加古川中央市民病院)

私は、第30回東播地区研究発表会にて、自身初めての症例発表をさせて頂きました。本発表を通して、抄録やスライド作成の難しさ・大変さを実感しました。コロナ禍での開催のためWEB上での発表ではありましたが、発表当日の緊張感を経験させて頂き、また、質疑に対して的確な回答をすることの難しさを学ばせて頂きました。初めての発表ということもあり、抄録とスライド作成に大変苦悩しましたが、周囲の方々からのご指導もあり、無事に発表を終えることができました。今回の発表を通して経験したことは、今後の発表にて活かしたいと思ひます。

行事予定案内および求人情報は、ホームページに掲載しております。
右のQRコードから最新情報をご確認下さい。

行事予定表



求人情報





下田 颯子 会員
(県立尼崎総合医療センター)

今回のグルメ情報数珠つなぎでご紹介するのは、てっちゃん鍋 やすもりさんです。

阪神尼崎駅から3分ほど歩いた高架下にある、下町情緒溢れるお店です。

店内はカウンター席で、厨房を囲むようにコの字型になっています。

席に着くと早速人数分の盛り合わせてっちゃん鍋(1人前1,980円)を店主さんが準備してくれます。鉄板のような浅い鉄鍋に、数種類のホルモンとたっぷりのもやし、ニラ、さらに豆腐、糸こんにゃくが乗せられていきます。ニンニクを入れるか尋ねられますが、もちろんお願いします。マスクのおかげで気兼ねなく食べることが出来ます。

鍋は出来上がるまでは絶対に触ってはいけません(この店では店主さんが初めから終わりまで鍋の面倒を見てくれるのです)。

お通しのカクテキを食べながら待っていると、「もやし食べてええよー」と教えてくれます。まずはもやしのシャキシャキとした食感を楽しめます。

さらに火が通り食べ頃になると「食べていいよー」と教えてくれます。ここのホルモンは臭みがなく、ぷりぷりとしていてたまりません。自家製の甘辛くコクのあるタレが野菜やホルモンと絶妙に合わさり、お酒が進みます。なんやかんやと食べ進めていき、半分以上なくなるとメのそばが投入されます。そばに火が通ると、最後に生卵を入れてくれます。このそばが濃くなったタレと合わさってまたおいしいのです。ますますお酒が進む味です。

このお店は、店主さんや店内の他のお客さんが気さくに話しかけてくれ、おいしいだけでなくとても楽しいお店です。今回も楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございます。

現在はテイクアウトで鉄板ホルモン炒めやキムチ、自家製のタレなどを販売しているそうです。お近くにいらした際は是非お立ち寄りください。



盛り合わせてっちゃん鍋(1人前1,980円)

《店舗情報》

店 名：てっちゃん鍋やすもり
住 所：〒660-0884 兵庫県尼崎市神田中通3丁目64
T E L：06-6411-8880
営業時間：11：00～23：30(ラストオーダー23：00)
定 休 日：無休

※新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・定休日が記載と異なる場合がございます。ご来店時は事前に店舗にご確認ください。

コロナで、歓迎会や懇親会が難しい状況ですが、会員の皆様の親交を深める場として、頑張っているお店を応援するためにも、広報ではグルメ情報を発信し続けていきます。一日でも早くコロナが落ち着きますように。

Canon

何よりも使う人のことを最優先に、日々の作業負担を軽減するために、超音波診断装置の使い勝手を、ハード・ソフトの両側面にわたり、一つひとつユーザー目線で設計しました。全てのユーザーに、全ての現場にワンランク上の使いやすさを。現場の声に応えた、**Aplio a / Verifia** です。



いつもの検査をもっと快適に

Aplio a Verifia

【認証番号】301ABBZX00001000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

ハイエンドエコーの新たな形 実証。その答えに Verifia。



95%

ソノグラファーの約95%が、日々の検査業務で身体のどこかしらに負担を感じています。

目・首・肩の負担

多くのソノグラファーが、長時間の検査は、目・首・肩に負担を感じていると回答。モニタを見上げる従来の超音波診断装置は、首や肩に大きな負担を与えています。

66%

背中・腰の負担

操作パネルの高さや位置を調整しづらい従来の超音波診断装置では、背中や腰に負荷を感じていると回答。

61%

エコーの操作が複雑で難しいと感じる

多様化する超音波検査において、通常のルーチン検査だけでなく、新しいアプリケーションなどの操作性が煩雑であることが、ソノグラファーの声としてあがっています。

63%

※ソノグラファー1170人のアンケート結果による。

Made For life



Lighting the way with diagnostics

新たなネットワークソリューション

Caresphere™

近年、病院などの医療機関では、世界的な情報化の進展などを背景に加速する効率化と品質強化への要求に応えるとともに、患者さんの多様なニーズに応える新しいサービスの創出が求められています。

シスメックスは、SNCS*によって提供してきたネットワークサービスを進化させ、検査・医療に携わる方々が取り組む、業務効率化、品質強化、患者さんの満足度向上などを支援する、新たなネットワークソリューション「Caresphere™」の提供を開始します。

Further Together

～この先も共に歩むために～

*SNCS: Sysmex Network Communication Systems

製造販売元

シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区臨海海岸通1-5-1 〒651-0073

(お問い合わせ先)

支店 仙台 022-722-1710 北関東 048-600-8888 東京 03-5434-8550 名古屋 052-957-3821 大阪 06-6337-8300 広島 082-248-9070 福岡 092-411-4314

営業所 札幌 011-700-1090 盛岡 019-654-3331 長野 0263-31-8180 新潟 025-243-6266 千葉 043-297-2701 横浜 045-640-5710 静岡 054-287-1707 金沢 076-221-936

日本支ア地域科 03-5434-8565

www.sysmex.co.jp

注 本製品はソフトウェアの運用環境は標準により異なります。詳細は www.sysmex.com のE-0210000004を参照。

Note: Scope of sites and activities vary depending on the standard. For details, refer to the E-0210000004 at www.sysmex.com.